

2022年4月27日

各位

株式会社飯田鉄工の調査事業がJICA「中小企業・SDGsビジネス支援事業」に採択！

～地域金融機関連携案件として、フィリピンでの調査事業が採択～

株式会社伊予銀行様（頭取 三好 賢治）は、株式会社飯田鉄工様（代表取締役 飯田 隆雅様）と連携して国際協力機構（以下、JICA）に申請していたフィリピンにおける調査事業が「中小企業・SDGsビジネス支援事業」の「基礎調査」に採択されたため、下記のとおりお知らせいたします。

JICAが展開する「中小企業・SDGsビジネス支援事業」は、発展途上国が抱える社会的課題を解決する民間企業の製品・技術・ノウハウを対象国とマッチングする事業です。本事業に採択されることで、JICAの公共性、ネームバリュー、人脈を活用し、より具体的に海外展開を進めることが可能となります。

当行では引き続きJICAを始めとする公的機関等と連携して、お客さまの海外展開の支援、発展途上国の社会的課題の解決に貢献し、SDGsの達成と地域活性化を目指してまいります。

記

○連携先企業概要

項目	内容
企業名	株式会社飯田鉄工
所在地	高知県高知市長浜 3111 番地 2
業種	建設機械用アタッチメントの製造・販売
設立	1967年10月



○採択された調査事業

項目	内容
対象国	フィリピン国（マニラ首都圏）
事業名	フィリピン国気候変動に伴う災害多発化に対する被災時インフラ復旧能力強化に関する基礎調査
事業概要	近年気候変動により甚大化している災害により発生する廃棄物等を機械で掴み、また切断できる建機アタッチメントの活用により、災害廃棄物を迅速に回収・処理し、早期のインフラ復旧に貢献するための事業計画を策定するとともに、フィリピン国の災害廃棄物のリサイクル率の向上にも貢献する。
実施期間	2022年7月～2023年6月の12か月間（予定）

フィリピン国（マニラ首都圏）

掴み機

切断機



以上